2025年(令和7年)5月1日 WITHOU

さがみはら市議会だより

No.229

編集・発行:相模原市議会 電話 042 (769) 9803 相模原市中央区中央2丁目11番15号 ホームページ https://www.sagamihara-shigikai.jp/

※無断転載・転用は お断りします。



委員会の審査

主な議案の審議結果

代表質問 代表質問・個人質疑と市の答弁を 分かりやすく紹介

市政全般に対して行われた質問と市の答弁を 分かりやすく紹介



予算特別委員会分科会の審査 予算に対する討論要旨



常任委員会活動レポート 議会運営委員会活動レポート 『葬送のフリーレン』のキャラクター と一緒に地方議会のことを知ろう!

デジタルで変わるみんなのさがみはら条例など 87件の議案を議決

3月定例会議では、令和7年度予算の議案が提出され、過去最大規模となった予算の編成 における考え方や、予算の特徴などについて質疑等がなされました。

また、DXの推進についての基本理念などを定める「デジタルで変わるみんなのさがみは ら条例」や、子育て世代及び結婚を希望する人の応援についての基本理念などを定める「子 育て応援条例」などの議案が提出され、本会議や各常任委員会で質疑等がなされました。

本会議での採決の結果、86件の議案が可決・同意され、議員定数を46人から43人に改 めることを内容とする議員提出議案は否決されました。



その他詳細は、市議会ホームページを ご覧ください。

6月定例会議のお知らせ

6月定例会議の予定は、 次のとおりです。

本会議・委員会は、午前 9時30分から開会する予定 です。

5月23日(金) 議会運営委員会

29日(木) 本会議(提案説明)

6月 6日(金) 本会議(代表質問・個人質疑)

3

7

9日(月) 本会議予備日(代表質問・個人質疑)

11日(水) 総務委員会

12日(木) 建設委員会

13日(金) 民生委員会

16日(月) 市民環境経済委員会

17日(火) こども文教委員会

26日(木) 本会議(一般質問)

27日(金) 本会議(一般質問)

30日(月) 本会議(一般質問)

7月 1日(火) 本会議(委員長報告、採決)

〈本会議終了後〉

議会運営委員会



【相模原市議会の詳しい情報は

本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。 ホームページ https://www.sagamihara-shigikai.jp/ 相模原市議会









「いいね!」してね!!





「フォロー」してね!」

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。

- 3月定例会議 ——

主な議案の概要

デジタルで変わるみんなのさがみはら条例の制定

DXの推進に係る基本理念、市の責務、市民等の役割等について所要の定めを行う。

介護保険法に基づく事業及び施設の人員、設備及び運営に関する基準等を 定める条例の一部改正

地域包括支援センターの職員の配置に係る規定の改正

介護保険法施行規則の改正を踏まえ、地域包括支援センターの職員の配置に係る規定の改正を行う。

子育て応援条例の制定

子育て世代及び結婚を希望する人の応援に係る基本理念、市の責務、 市民、事業者及び学び・育ちの施設等関係者の役割等について所要の 定めを行う。

産業集積促進条例の一部改正

奨励金の規定等の改正

奨励措置に係る規定、奨励措置を受けるための要件に係る規定等の 改正を行う。

市営自動車駐車場条例の一部改正

位置指定定期駐車券の導入

相模大野立体駐車場において位置指定定期駐車券を導入することに 伴う、回数券及び定期券の発行に係る規定や定期券発行の制限に係る 規定等の改正を行う。

学校給食費の管理に関する条例の一部改正

学校給食費の徴収に係る規定の改正

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立小学校及び義務教育学校1年生の学校給食費を徴収の対象外として規定するとともに、 食料品価格等の物価高騰への対応を図るため、学校給食費の上限額に 係る規定の改正を行う。

安|貝|云|の|在

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、様々な視点から審査されました。 主な議案等に関する質疑事項は、次のとおりです。

総務委員会

デジタルで変わるみんなのさがみはら条例

- ○既存条例の改正ではなく新規の条例とした理由 ○日常の生活や行政サービスの利用にもたらす ことが期待される点
- O庁内のプロジェクトチームによるDX推進の 取組

【賛成総員により可決】

介護保険法に基づく事業及び施設の人員、設備及 び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

民生委員会

- ○地域包括支援センターの職員体制や保健師等 の3職種の配置状況
- 〇地域包括支援センターが人材の確保に苦労している中での市としての支援
- 〇緩和した配置基準が実際に適用される見込み 【賛成多数により可決】

市民環境経済委員会

産業集積促進条例の一部改正

- OSTEP50の対象となる地域や業種
- ○第5期となるSTEP50の期間を2年間とする理由
- ○工業用地継承奨励金を廃止する理由 【賛成総員により可決】

市営自動車駐車場条例の一部改正

〇相模大野立体駐車場に導入する位置指定定期 駐車券の需要の見込み

建設委員会

- 〇位置指定定期駐車券の月額の上限を3万円に した算出根拠
- 〇今後の利用状況に応じて位置指定定期駐車の 枠を拡充するとした場合の課題

【賛成総員により可決】

こども文教委員会

子育て応援条例

- 〇子育て世代とともに結婚を希望する人も応援 の対象とした理由
- 〇市が考える施策と市民が求めていることとの 差が大きくならないための方策
- 〇パブリックコメントで小中学生から寄せられ た意見を今後に生かす考え

【賛成多数により可決】

議会運営委員会

市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部改正

- ○議員定数を見直す際の重要な人口データが得られる国勢調査が令和7年に予定されている中で、議員定数を削減する議案を提出することとした経緯
- ○議員定数を削減することによる市民への影響 などの検証

【賛成少数により否決】

3月定例会議 主な議案の審議結果

凡例:○…賛成、×…反対、○…会派内で賛成・退席が混在したもの 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は<u>関</u>、反対討論は<u>同</u>を付記しています。

	成米によりで可引曲が11101に物口、貝瓜可当曲は夏、区よ5回										
議案番	議案	自民	さがみみらい	公明	立	日本維新の	颯	無所属議員A	無所属議員B	無所属議員の	議 決 結
뮹		党	Ü١	党	民	の会	爽	Α	В	C	果
	市長提出議案							l			Г
第1号	令和7年度一般会計予算						× 反	0	0	× 反	可
2号	令和 7 年度国民健康保険事業特別会計予算										
3号	令和7年度介護保険事業特別会計予算				0		0	0	0	×	可涉
5号	令和7年度後期高齢者医療事業特別会計予算										
13号	デジタルで変わるみんなのさがみはら条例	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可
17号	市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正	0	\circ	0	0	×	×	×	0	×	可
22号	介護保険法に基づく事業及び施設の人員、設備及び運営に 関する基準等を定める条例の一部改正										
23号	市立障害者支援センター条例の一部改正		0				0	0	0	×	可
24号	市立身体障害者デイサービスセンター条例の一部改正										
27号	国民健康保険診療所条例及び市立診療所条例の一部改正等	0	0	0	0	0	0	×	0	× 反	可
28号	子育て応援条例	0	0	0	0	0	× 反	×	0	0	可
31号	児童福祉法に基づく事業及び施設の人員、設備及び運営に 関する基準等を定める条例の一部改正										
32号	市立療育センター条例の一部改正									×	可
33号	産業集積促進条例の一部改正										
34号	市営住宅条例の一部改正										
35号	市営自動車駐車場条例の一部改正										
36号	学校給食費調整基金条例		0	0	0	0	0	0	0		可
37号	学校給食費の管理に関する条例の一部改正										
40号	市道の認定	0	\circ	0	0	0	× 反	×	0	× 反	可
	議員提出議案										
第1号	市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	0		0	0	×	×	×	×	×	可
2号	市議会個人情報保護条例の一部改正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可
3号	市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部 改正	×		×	×		× 反	0	×	× 反	否
4号	多様な大都市制度の早期実現を求める意見書	0		0	0	×	×	0	0	×	可

議会内会派の構成

議法内法派の情况 (議員の氏名は50音順、()内は略称)									
自由民	民主党相 党)	模原市議	寸				14人		
秋本	仁	阿部	善博	大槻	和弘	大八木	聡		
折笠	正治	佐藤	尚史	須田	毅	寺田	弘子		
中村	昌治	西田	悠人	萩生₿	₿康治	古内	明		
務川	慧	渡部	俊明						
	ならい・ みみらい		域政党	さがみはら	5		9人		
石川	達	榎本	揚助	鈴木	秀成	関根雅	吾郎		
谷川ヒ	ロシ	松浦日	-鶴子	三須坤	成太郎	森	繁之		
山口	恒								
公明第	党相模原 党)	市議団					8人		
後田	博美	大崎	秀治	岡本	浩三	加藤	明徳		
中村	忠辰	南波	秀樹	西家	克己	保々富	美子		
立憲月(立民)	民主党						5人		
臼井	貴彦	大沢	洋子	栗原	大	桜井は	るな		
仁科な	う美								
日本約 (日本約	推新の会 維新の会	相模原市)	議団				3人		
岩井	大	こされ	隆宏	鈴木	晃地				
鍼 爽 の (颯爽)							3人		
五十嵐	千代	野元	好美	長谷川	くみ子				
会派に (無所)		いない議	員						
今宮ゆうき(無所属議員A) 小林たかみち(無所属議員B)									
羽生田	子 学 (無	所属議員C)						

※3月定例会議のその他の議案64件は、全会一致で可決・同意されました。 議案審議の詳細は市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

代表質問・個人質疑の要点をピック アップしました。詳しい内容は、議会 中継(録画)などをご覧ください。

〈2月26日〉 大槻 和弘(自 民 党) 松浦千鶴子(さがみみらい) 西家 克己(公 明 党) 〈2月27日〉 貴彦(立 晃地 (日本維新の会)

好美 (颯

羽生田 学 ※個人質疑



1 2月26日



2月27日

令和7年度当初予算 編成の考え方と特徴は

過去最大規模の3.750億円となった当初予算の特徴は。

誰一人取り残さない社会の実現に向けて、子育て関連施策の 充実や物価高騰対策、地域共生社会の実現に向けた取組に係 る経費などを計上した。また、持続可能な行財政基盤の構築 に向け、公共施設の長寿命化や税源涵養に資するまちづくり の経費など、過去最大の投資的経費も計上した。

令和6年度予算と比べて大幅に増額した投資的経費 の今後の考え方は。

市 持続可能な都市経営を行っていくためには、将来の都市力向 上、圏域全体の発展をリードするまちづくりに向けた取組や、 公共施設の長寿命化の取組などを着実に進めることが重要で あり、必要な投資的経費を今後もしっかりと確保していく。

市税収入の増加を見込んだ主な要因は。

個人市民税は、定額減税(※1)の影響のほか、賃金の上昇など 雇用・所得環境の改善を見込んだこと、固定資産税は、償却資 産の設備投資の増加や、家屋の新増築が堅調だったことによる。

子育てと教育に関する予算の増額状況は。

夢と希望を持って成長できるまちの実現への取組として計上 🎚 し、こども・若者未来局の予算は約597億円で約72億円の 増額、教育局の予算は約270億円で約48億円の増額である。







DX推進へ新たな条例(※2)の制定 その必要性と効果は

日常生活の中で密接に関わるDXを、条例の制定に よって推進することとした理由は。

時間と心にゆとりを持ち、自分らしく幸せに暮らせるまちの 実現が必要であり、デジタル技術を活用し、持続可能で暮ら しやすい、選ばれるまちを目指すため、条例を提案した。

🕟 条例を制定することによって見込まれる効果は。

本市が目指す方向を定めるとともに、その理念や考え方を広 く示すことで、市民や事業者と市が一体となって、DXを強力 に推し進めていくことができるようになると考えている。

小学校1年生(※3)の給食費無償化 考え方や新設基金(※4)の活用は

無償化の対象を小学校1年生としたことの考え方は。

国等の支援がなく、全ての児童生徒の学校給食費を無償化す ることは、市の財政に与える影響が大きいと認識しているが、 子育て世帯への支援は大変重要であるとの思いから、入学に より一時的に経済的負担が大きくなる子育て世帯を支援する ため、小学校1年生の学校給食費を無償化することとした。

無償化の継続や、対象を段階的に拡大していく考えは。

子育て世帯への支援は大変重要であるため、小学校1年生の無 償化は継続していきたいと考えている。対象者の拡大は、国の 議論の動向も的確に見極めながら検討していく必要がある。

保護者負担の増加を防ぐ観点からの基金の活用は。

本基金は想定以上に物価が高騰し、学校給食費として保護者 が負担する食材費に不足が生じた場合の一時的な対応や、保 護者の負担軽減に係る取組の財源とすることを想定している。

下水道管などのインフラの維持 点検の状況や安全対策は

八潮市での道路陥没事故 (※5)を受けて実施した緊急 点検の結果は。

大型下水道管と主要な路線を点 検し、異常はなかった。老朽化 に伴うリスクに備え、点検等の 対象施設を拡大するほか、計画 的に修繕等を行う予防保全型の 施設管理を実施していく。



下水道施設の緊急点検 (マンホール周囲の段差や 沈下等を確認する様子)

市が発注する地下工事における安全対策は。

工事着手前に施工計画書の提出を求め、公衆災害等を防止す る観点から安全に係る事項を事前に確認している。引き続き、 確認を徹底するほか、立ち会いでの施工状況の確認や安全講 習会の内容の充実など、受注者とともに安全確保に努める。

地域の公共交通が抱える課題 移動手段確保の現状と取組は

路線の統廃合を含めた、バス事業者との協議(※6)の ○ 状況は。

一定の利用があり、引き続きバスによる運送が必要な路線は、 可能な限り維持できるよう協議を進めている。今後、路線が 廃止された場合は、乗合タクシーのエリア拡大とともに駅へ の直通運転を可能とするなど、利便性の向上を図っていく。

グリーンスローモビリティ (※7)の実証運行の評価と 今後は。

市 1便あたり3.3人が利用し、 ■ 近な移動手段として一定の成果 が得られていると評価してい る。今後は、公共交通での買い 物施設等への移動が困難で、導 入を望む地域に展開していく。



令和6年度の実証実験で 使用した車両

令和6年度に限り、住民税から納税者及び配偶者を含めた扶養親族1人につき1万円を減 税したもの。当該減税の終了により、7年度の市税収入としては増加を見込んでいる。 語

「デジタルで変わるみんなのさがみはら条例」のこと。

ここでは、相模原市立小学校及び義務教育学校の1年生を指す。

令和7年3月定例会議で可決された学校給食費調整基金条例で定める基金のこと。令和7 年度は、当該基金を活用して小学校1年生の学校給食費の無償化を実施する。

八潮市での道路陥没事故

令和7年1月28日に埼玉県八潮市の交差点で道路陥没が発生し、トラック1台が 穴に転落した事故のこと。

令和6年6月に、神奈川中央交通株式会社から、交通需要に応じた地域交通の在り 方に関する協議の申し出があったもの。現在、三ヶ木バス停から西側のエリアの 協議を行っている。

※7 グリーンスローモビリティ

時速20km未満で公道を走行できる電動車を活用した短距離少量の移動サービス のこと。令和6年度は、若葉台地区と新磯地区で、8人乗り車両を使用した通年の 実証運行を行った。



西田 悠人 (自民党)





市立児童クラブの利用ニーズ 人数の推移と今後の見込みは

市長 入会児童数は、令和6年度が5,966人で5年前 と比べて512人増加、待機児童数は、6年度が 103人で5年前と比べて35人増加しており、入 会児童数の増加傾向は、今後も続くと見込まれる。

学校統廃合後の跡施設の活用 地域による暫定的な利用は

市長 これまで学校が果たしてきた役割を踏まえ、 地域の皆様の意見を伺いながら、関連する法 令の規制などの課題を整理し、活用を検討す るものと考えている。

その他の質問 先人たちの想いを未来へ繋いでいくための取り組みなど



榎本 揚助 (さがみみらい)



新斎場の早期供用開始に向け 更なる庁内組織体制の強化は

市長 令和7年度から担当部署を課内室から課へ格上 げし、体制の強化を図る。今後も、事業の進捗 等を踏まえ、必要に応じて新たな職の設置や職 員の増員など、適切な体制を構築していく。

住宅への太陽光パネル設置促進 設置の有無で負担差拡大では

市長 太陽光発電設備の設置に当たっては、奨励金 制度により支援を行っているほか、初期費用 の負担が困難な方には、いわゆる[ゼロ円ソー ラー」<mark>(※)</mark>を案内するなどの対応を図っている。

月定例会

市政全般にわ

ポイントを

議案以外

に関する

一般質問

その他の質問 事業の優先順位付けの瑕疵など

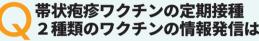
※ゼロ円ソーラー 設置費用を負担した事業者に売電料またはリース料を支払うことで、初期費用0円で住宅に太陽光発電設備を設置でき、一定期間経過後、設備が無償譲渡される仕組みのこと。



保々 富美子 (公明党)



教育長「子育て応援公園」に位置付けている相模大野 中央公園の周辺も含めた環境整備が進む中で、 特長を生かした取組を連携して行い、地域の 子育て支援の一層の充実を図っていく。



0歳から2歳までの保育料 市独自に無償化を行う考えは

■市長■ワクチンの定期接種対象者が、生ワクチンと 組換えワクチンのいずれかを選択するための 情報として、発症予防効果や持続性、副反応 等についても、丁寧に周知していく。

その他の質問 相模原の魅力を活かしたドッグランなど



宇都宮市で導入されているLRT (写真提供:宇都宮ライトレール(株)) ※LRT 次世代型路面電車システムのこと。



※こどもの本のフロア 相模大野図書館の 4階にあるフロアのこと。子ども向けの図

書や絵本、紙芝居などがそろっている。一般書のフロアは3階にあり、フロアが分か

れていることが特色の一つになっている。

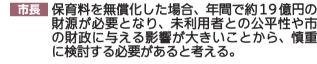


歩道から車道への切り下げ部分

※切り下げ 歩道と車道の間にある段差を低くすること。



今宮 ゆうき (無所属)



財源が必要となり、未利用者との公平性や市 の財政に与える影響が大きいことから、慎重 に検討する必要があると考える。

LRT(※)路線の導入への見解は ■市長■いただいた提案は、地域の移動環境の改善や まちの更なる魅力向上に資するものであり、 地元経済団体ならではの大変貴重なアイデア

団体からのまちづくりの提言(※)

であったと受け止めている。 その他の質問 銀河アリーナの今後の運営など

※まちづくりの提言 令和7年1月に相模原商工会議所不動産業部会まちづくり分科会が市に提出した 提言書のこと。提案の一つに、県道507号相武台相模原線を主要ルートとするLRT路線の導入がある。



けい かわ 務川 慧 (自民党)

保育現場のDX推進に向けて 市内保育事業者等への周知は

■市長■これまでも、取組の意義などの説明等を行って きた。今後も、様々な機会を通じて、デジタル プラットフォーム(※)の動向を含め、保育現場 の視点に立った情報提供に取り組んでいく。

夏休みに限られた校舎改修 仮設校舎設置で通年工事化は

本市の学力保障への取組

教育長 大規模改修工事等について、令和7年度は余裕 教室を活用できる学校で通年工事を実施する 予定だが、今後も、仮設校舎の設置を含め、 工事期間の改善に資する取組を検討していく。

その他の質問 閉校後のもえぎ台小学校跡施設の活用

※デジタルプラットフォーム こども家庭庁が整備を検討している共通システムのことで、保 育事業者や自治体の事務処理、保護者の手続きなどをオンラインで行うことが想定されている。



関根 雅吾郎 (さがみみらい)

自転車の利用者が転倒の恐れ 歩道の切り下げ(※)の段差解消は

市長 歩道への車両の乗入れ部や交差点部の歩道の 縁端部は、視覚障害のある方が、歩車道の境 界を白杖や足で容易に識別できるよう、一定 の段差を設ける必要があると考えている。



市長 サイト使用料等の経費は、国も課題として認識 し、引き下げ等を目的とした制度改革に取り組 んでいる。今後も、運営事業者等の動向を注視 し、必要に応じて国への働き掛けを行う。

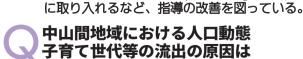
その他の質問 相模総合補給廠一部返還地/温暖化への適応策など

※ふるさと納税のポータルサイト ふるさと納税の返礼品などの情報をまとめているサイトの

こと。当該サイトを使用する自治体は、サイト運営事業者に使用料等を支払っ



小林 たかみち

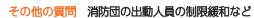


『市長』考えられる要因としては、都心回帰の動きに 加え、人口減少に伴う各種コミュニティの希薄化や、地理的要因による交通不便等があり、 今後の中山間地域対策の課題と認識している。

学びの調査(※)で把握した課題は

くこと」などが課題で、各学校では、字数や 時間、条件を指定した「書く活動」を積極的

教育長 国語における「条件に沿って自分の考えを書





萩生田 康治 (自民党)

市役所代表電話とコールセンター 2つの番号を統合すべきでは

市長 一元化により、ワンストップで解決する件数が増え、市民サービスの向上等に繋がるため、 令和8年10月のコールセンター更新に合わせ、 代表電話との統合に向けた検討を行っている。

本市の一者随意契約の上限額 国の見直しに合わせた改定は

市長 少額随意契約の基準については、国の考え方 を踏まえて見直すこととしており、併せて、 者随意契約についても検討していく。



その他の質問 シティプロモーションに資する未利用地活用など



(無所属)

※学びの調査 国語・算数の学習状況を把握し、学習や指導に生かすため、小学校及び義務教 育学校の3・4・5年生を対象に市が実施している学力調査のこと。



石川 達 (さがみみらい)

本市教員のJAXAへの派遣 連携による取組の内容は

教育長 中学校では、粘り強く探求することなどを狙 いとして、派遣教員が道徳の授業を実施して いる。教職員には、JAXAが提供する教材の 具体的な実践事例を学ぶ研修を行っている。

残骨灰を分別し有価物を売却 火葬場の運営費等への充当は

市長本市では、残骨灰を供養・慰霊の対象と考え ているため、残骨灰全体の売却は考えていな い。なお、売却している自治体の増加等を踏 まえ、今後、取り扱いの実態を調査していく。

その他の質問 本市の魅力的な山々を活用した観光振興など



折笠 正治 (自民党)





南区合同庁舎の改修の考え方

公民館の移転を含めた検討は

市長の南市民ホールの跡地活用を含めた、南区合同庁

揮できるものとなるよう、検討していく。

舎長寿命化改修工事での具体的な施設配置は、

大野南公民館も含め改修による効果が最大限発

市長 南区合同庁舎から南保健福祉センター入口交差点までを優先整備箇所に位置付け、令和5年 度に横断歩道橋の撤去等を行った。引き続き、 道路の拡幅に必要な事業用地の取得に努める。

その他の質問 景観に配慮したまちづくりなど

「第2次相模原市新道路整備計画」のこと。 ※道路整備計画



たる、一般質問の 抜き出しました。

の市政全般 質問を と言うんだよ。

各議員の 氏名の下から 質問の録画 映像にアクセス できます。



お試し移住モデル事業の滞在施設のひとつ 「相模湖basshouse」

※お試し移住モデル事業 中山間地域への 移住を検討している家族を対象に、4泊5 日程度、自炊や仕事等をしながらリアルな 暮らしを体験してもらう事業のことで、令 和6年度に初めて実施した。



中村 忠辰 (公明党)



緑区のお試し移住モデル事業(※) 本格運用への今後の取組は

| 市長|| 令和7年度は参加者を10組に増やし、新たに、 藤野地区等の移住者との懇談の場を設定する。 本格運用に向けては、モデル事業の結果を基 に効果を検証する必要があると考えている。

中山間地域への道の駅の設置 防災の視点から場所の検討は

市長 道の駅を設置するに当たっては、災害時にお ける防災機能の確保も重要な視点と考えてい ることから、地形や土砂災害警戒区域の指定 状況なども踏まえ、検討していく。

その他の質問 介護現場の充実/誰もが安心して投票ができるようになど



こさわ 隆宏 (日本維新の会)

ゲームソフト桃太郎電鉄の物件駅(※) 採用でシティプロモーション効果は

市長ゲームを通じて、全国の幅広い世代に本市の 魅力を知ってもらうきっかけになり、将来的 な誘客等にも繋がるため、今後、ゲーム制作 会社に物件駅としての採用を働き掛けていく。



教育長 桃太郎電鉄は市内中学校の社会科において授業 の導入等で使用し、マインクラフトは市内小学 校の総合的な学習の時間で、街づくりを仮想空 間で体験する活動に使用した事例がある。

その他の質問 2025大阪・関西万博など

※物件駅 ゲームの中でプレイヤーが物件を購入できる 駅のこと。物件として多くの自治体の観光スポットや名 産品等が登録されているが、市内の駅は、当該ゲームに は採用されていない。

教育(エデュケーション)と娯楽 (エンターテインメント)を組み合わせた造語で、楽しみ ながら学ぶことを目的としたコンテンツや体験のこと。



新斎場予定地(青山グラウンド全景)



大沢 洋子 民) (立

多方面に貢献する自治会 加入促進へ具体的な対応策は

■市長■自治会の意義や果たしている役割等を多くの 方に知ってもらう必要があるため、各種イベントでの啓発や動画によるPRなど、様々な 機会を捉えて市民への周知等に努めていく。

機能強化が必要な衛生研究所 再整備に向けた検討状況は

市長 令和6年4月に、健康危機への対応に必要な施 設のあるべき姿などを定めた「再整備に向けた 基本的な考え方」をまとめた。現在は、7年度 中を目途に基本構想の策定に取り組んでいる。

その他の質問 津久井エリアの観光資源など



秋本 仁 (自民党)



新斎場整備事業の推進に向け 災害対策や道路の進捗状況は

土砂災害対策及び新斎場へのアクセス道路については、令和7年3月に予備設計の業務委託 契約を締結し、9月までに設計が完了する予定 である。



市長 塩ビ素材等の新しい床材は、安全性や長期的な 維持管理の観点から優れていると認識している ため、令和7年度の大体育室の床改修工事では、 既存の木製床からの変更を予定している。

その他の質問 市内経済の成長戦略/アートラボはしもと再整備事業など

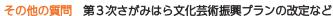


PFASに係る国の評価書(※) 公正な評価を要請すべきでは

市長 食品安全委員会の評価書を市として評価はで きないが、今後新たな知見が集積された場合 は、食品安全委員会が再評価を実施する可能 性があるため、動向を注視していく。



市長 地域性を生かした文化活動や交流を育む場と しての機能も含めた検討が必要と考えている。 丁寧に市民の意見を聞くことは大切で あるため、地域団体との対話を継続していく。

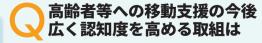


岡本 浩三 (公明党)



動物愛護センター設置への取組 拠点としての機能の検討は

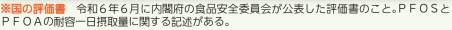
市長
センターには、動物の安定的な収容等に加え、 動物愛護精神の醸成や災害時の適切な対応が求められるため、<u>懇話会(※)</u>で専門的な意見を伺いながら、機能の具体化に向けて取り組む。



市長アドバイザー派遣などの運営支援のほか、活 動報告会の開催や啓発チラシの配布など、地域における認知度向上に取り組んでおり、今 後、実施地域の更なる拡大を図っていく。

その他の質問 防災DX/学校図書の充実など

※懇話会 「相模原市人と動物との共生社会推進懇話会」のこと。市獣医師会、麻布大学、動物 愛護団体等で構成され、本市が推進する動物愛護事業に関して、情報及び意見交換を行う。



阿部 善博 (自民党)

尾崎咢堂生誕のまちとして 普通選挙法百年目の思いは

市長 尾崎氏が進めたことは誇りに思うところであ り、市としては、住民参加を促進し、より多く の人がまちづくりなどに参画することが、民主 主義の裾野の広がりに繋がると考えている。

ジュニアハイスクール議会(※)開催 市の支援等は

市長 令和7年度も、主催者である相模原青年会議所 と意見交換を重ねながら、各中学校等へ丁寧 な情報提供を行うなど、本市における主権者 教育の推進に向け、本事業を支援していく。

その他の質問 農業支援策/生成AIの活用/都市間連携など

※ジュニアハイスクール議会 令和5年度 と6年度は3日間の日程で開催し、中学生 議員が相模原市の将来について議論し、最 終日に議場で市に対して質疑等を行った。



旧鳥屋小学校

月定例会





栗原 大 (立 民)



建築主が購入する際の補助は

旧鳥屋小がリニア工事の事務所 長期的な視点での貸付交渉は

市長 旧鳥屋小学校を現場事務所として、JR東海等

体的な活用策について検討していく。

津久井産材の販路拡大に有効

に対して無償での貸し付けを行うことも、活

用方法の一つと考えられるが、引き続き、具

市長 令和3年度から、さがみはら津久井産材を使用 した住宅等に対し補助を実施している。今後 も、より効果的な支援を行うことで、さがみ はら津久井産材の販路拡大に努めていく。

その他の質問 「リークレジット」制度等/子育て支援など



森 繁之 (さがみみらい)

医師の働き方改革が進む中で ニ次・三次救急医療(※)の体制は

市長 市病院協会等の協力で、現状は体制を確保で きている一方、救急医療を担う医師の確保な どが厳しさを増しているとの意見も聞いてお り、実情を把握し、必要な支援に努める。



市長 人事異動は、事業の進捗等を的確に把握した 上で行っているが、個々の職員の意向等に沿 えない場合もあると認識している。引き続き、 可能な限り状況に応じた適切な配置に努める。

その他の質問 学校給食の安全性/相模原駅北口のスタジアム構想など

二次・三次救急医療 重症度に応じた救 急医療の体制のこと。入院治療等を必要と する重症患者を二次救急医療機関で対応 二次救急医療機関では対応できない重 篤患者を三次救急医療機関で対応する。



物流施設周辺の渋滞の様子 (上溝バイパス交差点付近)

詳しい内容については、 市議会ホームページや 議会中継 (録画) をご覧ください。







南波 秀樹 (公明党)

民間のこども若者シェルター(※) 市内設置の必要性の認識は

■市長 国のガイドライン案(※)にあるような民間シェ ルターの設置状況は把握していない。状況の把 握や、本市の社会的養護として必要な方策につ いて、関係者と意見交換を実施していく。



市長 広報紙での特集記事の掲載や神奈中バスの車 内電子掲示板等の活用など、広報活動を強化 している。犯罪や非行のない明るい社会を築 くため、より一層の理解促進に努めていく。



その他の質問 相模原市の魅力あふれるPRに向けた取組など

<mark>※こども若者シェルター</mark> 親からの虐待等に苦しみ、家庭等に居場所がない10代〜20代のこ ども・若者がそのニーズに合わせて必要な支援を受けられ、宿泊もできる安全な居場所のこと。 こども家庭庁の「こども若者シェルターに関する検討会」で議論されて いるガイドライン案のこと。令和7年3月14日に8回目の会議が開催された。



なか むら まさ はる 中村 昌治 (自民党)



市民と委託業者の双方に有益 土日除く週5日のごみ収集は

■市長■収集事業者の労働力確保や労働環境改善等に効 果がある一方、一日当たりの収集量の増加に対応するための新たな体制の確保が必要なため、 組合(※)と意見交換し、対応を検討していく。

物流施設周辺の渋滞解消を 交通量調査を実施する考えは

市長が従前から交通量の多い地域に日本最大級の物 流拠点が開業したことから、市として施設開 業後の実際の交通状況を注視しており、引き 続き、現地の交通量調査を行っていく。

その他の質問 市役所前通等の桜など

※組合 相模原市環境事業協同組合のこと。市では、資源分別収集運搬処理業務などを当該組 合に委託している。

陳情の審議結果

不 採 択

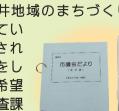
- ▷ 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求めることについて(第19号)
- ▶母が中国で不法に逮捕されている件に関することについて(第1号)
- ▶核廃絶の進展のための政策を求める意見書の提出を要請することについて(第2号)
- ▷生活保護世帯に対する下水道使用料の減免制度の廃止の中止を求めることについて(第3号)
- ▷従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書を国に提出することを求めることについて(第4号)
- ▷訪問介護報酬引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書提出について(第5号)
- ▷従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書提出について(第6号)
- ▷従来(紙)の健康保険証の発行存続を国に求める意見書提出について(第7号)
- ▶大西大通りの市道認定の提案を可決しないことを求めることについて(第8号)

さがみはら市議会だより 録音版・点字版のご案内

活字のさがみはら市議会だよりを読む ことが困難な方や視覚に障害のある方の ために、録音版・点字版を発行しています。 図書館や津久井地域のまちづくりセン

ター等に置いてい るほか、希望され る方には郵送をし ています。ご希望 の方は、政策調査課 (042-769-9803) へご連絡ください。









般会計 予質の 構成 般会計

3.750億円

歳入 市税1.438億円 (38.4%)

歳出

総務費

372億円

(9.9%)

市民活動支援など。文化

振興・市民生活の経費

市債261億円(7.0%) 国・県からの 補助金など 1,086億円(28.9%)

その他 682億円 (18.2%)

譲与税・交付金283億円(7.5%) 消防費100億円(2.7%)

商工費159億円(4.3%)

公債費232億円(6.2%) 教育費 610億円

その他44億円(1.1%)-

土木費 321億円 283億円 (8.6%)(7.5%)(16.3%)

市債の返済。

借金を返す経費

議会や 農業などの経費

令和7年度の予算について審査するため、全議員による予算特別委員会が2月 27日に設置され、阿部善博委員が委員長に、石川達委員が副委員長に選出され ました。予算特別委員会に付託された予算案は、5つの分科会で詳細な審査が行 われました。ここでは、分科会でのチェック事項の一部を紹介します。

事業概要
「市人材育成基本方針」に基づき、職員を育成するための研修を実 施する。新たな研修として、新規採用職員を対象とした宿泊研修や、特定の 階層に対するマネジメント力等を向上させるための通年研修を実施する。

宿泊研修を実施する理由とその内容は。

マネジメント力等を高める研修の内容や対象者は。

事業概要

屋外での移動に困難がある障害児者について、地域での自立生活 及び社会参加を促すため、外出のための支援としてヘルパー利用の費用を給 付する。

試行的に実施する障害児の通学支援について、対象となる児童生徒や通 学時の移動手段は。

利用者等への周知の状況や利用の流れは。

福祉や医療など。障害のある人や

高齢者、子どものための経費

民牛費

1,629億円 (43.4%)

予算額 4億5.247万円

事業概要
子育て世代のニーズへ対応するため、魅力的で安全・安心に遊べ る[子育て応援公園]として淵野辺公園及び相模大野中央公園の改修・更新を 実施する。また、相模原麻溝公園へのロング滑り台設置に向けた測量・設計 等を実施する。

淵野辺公園に設置するふわふわドームの安全性の確保は。

ロング滑り台を設置するに至った経緯と費用対効果は。

事業概要▶災害に備えて、防災施設や設備を整備し、維持管理を行う。令和6 年1月の能登半島地震の被災地において、断水が長期化し、生活用水の確保 が課題となったことから、避難所となる施設等に災害用井戸を設置する。

災害用井戸を設置する場所やスケジュールの想定は。

市民が災害用井戸を安全に使用することができるための取組は。

フリースクール等利用児童・生徒支

予算額 3.600万円

事業概要
不登校児童生徒を社会全体で支え、重層的な支援を促進するため、 不登校児童生徒の学校外での居場所・学びの場を確保できるよう、フリース クール等に通所するための費用を支援し、保護者の負担軽減を図る。

補助額や想定利用人数の積算根拠は。

フリースクールを運営する団体への支援は。

व

(掲載は発言順)

討論の詳細は議会中継(録画)を ご覧ください。



- 重度障害者等福祉手当について、廃止を撤回し、福祉基盤整備を充実さ せた上で、当事者の生活実態に根差した検討を行うよう、改めて求める。
- ❷若者への支援として市がすべきことは、背後にある根本的な問題への 対応である。婚活事業への公費投入は、成果が曖昧であり、実施の見 送りも含めた再検討を求める。

賛成討論日本維新の会

- ❶投資的経費の増額を大いに評価する一方、公共施設マネジメントには 大きな変化が見られず、施設の在り方を一から見直すことを求める。
- ❷福祉基盤の充実として、通学支援など地域生活の基盤となる重要な施 策を盛り込んだことは評価する。重い障害のある方が取り残されるこ とのないよう、施策の展開を求める。

反対討論 無所属議員 C

- ●財政調整基金について、令和7年度に取り崩す予定としている約83億 円の内訳を具体的に示せていない。説明の責任を果たすことを求める。
- ❷市営住宅の戸数が、災害対応などの市民ニーズの拡大に対応できてい ない。困窮する世帯に必要な戸数にすることを要望する。

賛成討論 立 民

- ①土木費について、7億円増額の前年度比+2.5%ではまだ低いと感じる。 対策が必要となる蓋然性が高い事業は、前倒しの積極的な投資を求め
- ②障害児者の通所支援について、屋外での移動に大きな困難がある障害 児の通学支援を試行的に行うほか、重度障害者等の就労機会の拡大を 目的として通勤等も利用の対象としたことは、高く評価する。

賛成討論

- ❶企業の設備投資の推進等を通じて、長期的かつ安定的な税収確保を目 指した取組を期待する。
- ②家事支援を行う子育て世帯訪問支援事業の利用期間を育児家庭の負担 軽減を理由として出産後1年以内に延長したことは評価する。
- ❸がん患者サポート事業において、乳房補整具の購入費を新たに助成の 対象としたことを評価する。引き続き、アピアランスケアの充実に向 けた取組を要望する。

賛成討論さがみみらい

- 市債の増額や特定目的基金の積み立てのほか、子ども・教育予算の増 額など、未来に希望が持てる予算であり、積極的な財政運営を評価する。
- ❷土木職に月1万円を上限とした初任給調整手当を新たに支給すること は、人員の確保に向けた取組として評価する。
- ❸3地区でモデル実施するごみの[ふれあい収集]は、他の地区でも求め られている取組のため、本格実施に向けて検討を進めるよう求める。

自民党 賛成討論

- ●行財政構造改革プランから解き放たれ、我が会派の提案を踏まえた「攻 め」の予算編成になったことを評価する。
- ❷予算全体に占める投資的経費の割合は9.9%まで増加したが、税源の 涵養にも繋がるものであり、今後、10%を大きく上回る経費の確保 を要望する。
- ❸教育長が令和7年度の重点項目として挙げた、不登校対策と支援教育 について、フリースクールに通う児童生徒への支援を行う予算を計上 したほか、担当部署等を設置するなど、早くも事業の実施に着手した ことを大変評価する。

SAGAMIHARA CITY COUNCIL 令和6年度常任委員会 活動レポート

常任委員会とは

議会で審議する議案を、いくつかの部門に分けて詳しく審査するのが「委員会」 で、相模原市議会では常に5つの委員会(常任委員会)を設置しているんだよ。 今回は、次の2つの委員会の視察の様子を紹介するよ。

建設委員会

都市計画、交通、住宅、道路、下水道、災害対策、消 防等の分野を審査

こども文教委員会

子ども・子育て支援、学校教育等の分野を審査

建設委員会

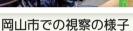
駅周辺エリアの再整備事業等を視察

令和6年10月17・18日 岡山市、兵庫県姫路市

岡山市では、岡山駅周辺エリアと旧城下町エリアを繋ぐ「ハレまち 通り」を車中心から人優先の道路空間として再構築し、沿道事業者等 との連携により活用している取組等について、姫路市では、鉄道の高 架化等により姫路駅に駅前広場等を整備し、くつろぎ・にぎわい空間 を創出している「キャスティ21事業」について、調査研究を行いました。

本市における駅周辺等のまちづくりに係る審査等を行うに当たっ て、参考にしていきます。







姫路市での視察の様子

こども文教委員会

「ICTを活用した教育」や 「子育てに係る無償化施策等」を視察

令和6年10月24・25日 大阪府校方市、兵庫県明石市

枚方市では、子どもが1人1台の端末を文房具のように活用し、学 びのスタイルを自ら選択していく「複線型の授業」を目指す取組等につ いて、明石市では、独自で実施している子育て施策としての[5つの 無償化(所得制限・自己負担なし)」について、調査研究を行いました。

本市の教育や子育ての分野における施策の審査等を行うに当たっ て、参考にしていきます。



枚方市での視察の様子



明石市での視察の様子

議会運営委員会活動レポート

採決等のシステム導入による 議会ICT化の取組を視察

令和6年10月31日、11月1日愛知県一宮市、安城市

一宮市では、押しボタン式の電子表決システムや一般質問における 大型スクリーンを利用した資料の投影について、安城市では、タブレ ットを利用した電子採決システムやペーパーレス化等の取組について 調査研究を行いました。

本市議会のICT化の推進を検討するに当たって参考にしていきます。



一宮市での視察の様子



安城市での視察の様子

フォトギャラリー

(撮影場所:中央区陽光台)

小出 庄作さん

毎朝、自宅の部屋からカーテンを開けると日々、変わる景色にいやされてい

と田名の街並みから

『葬送のフリーレン』のキャラクターと一緒に

地方議会のことを知ろう!

3つの議長会(全国都道府県議会議長会・全国 市議会議長会・全国町村議会議長会)が、若者に 人気の漫画『葬送のフリーレン』のキャラクター を使用した主権者教育用リーフレットを作成し ました。

内容は、これからの地域を担う子どもたちに、 身近な課題を自分のこととして考え、議論し、 合意形成を図ることの大切さを伝えるほか、地 方議会・議員が担う役割を説明するものになっ ています。

また、議会に関する知識を深めるための特設 サイトも公開され、議会制度の詳しい知識を学 んだり、クイズ形式で楽しみながら、学んだ知 識を確かめることができます。

ぜひ、ご覧ください。

特設サイトはこちらから





©山田鐘人・アベツカサ/小学館

写真を募集しています!

フォトギャラリーとしてさがみはら市議会だよりに掲載する写真を募集 しています。市内のお気に入りの風景等をご紹介ください。 ご応募お待ちしています!

Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、

〇応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。

OEメールの場合、1 通の容量は 11MB 以内で送ってください。

○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。 ○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。 〇掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

さがみはら市議会だよりは、新聞折り込みで各家庭に配布しているほか、市役所や区役所等の公共施設にも置いていま<mark>す。</mark> ご自宅への郵送をご希望の場合は、相模原市コールセンター(☎042-770-7777)までお申し込みください。















中央区

※この市議会だよりは14万7,400部作成し、1部当たりの単価は10.67円です